

## 組合取り組み事例紹介



# 令和3年度取引力強化推進事業実施組合より 「来店者増加のための“夢の手づくりshop”PR事業」

**実施組合** 夢を手づくりする企業組合

**事業概要** 当組合では「夢の手づくり市」を定期的で開催し、開催は通算100回を超えるなど多くの出店者の支持を得ており、手づくり品を販売している作家の間では広く知られる状況となっています。一方、令和2年に開設した「夢の手づくりshop」については、開設時、店舗のことを知らない人がほとんどでした。

今回の取り組みによって実店舗「夢の手づくりshop」について、ハンドメイドを行う作家、手づくりが好きな方、手づくり品に興味がある方に立ち寄ってもらうため、また、店舗内や店舗外のスペースにて定期的に開催しているイベント情報などについて広く発信し、集客力の強化に努めました。具体的な取り組み内容については、「夢の手づくりshop」について紹介するチラシ、ショップカード、ポストカードを作成して「夢の手づくり市」への来場者に配布するとともに、店舗案内の入った名刺を作成して随時配布しました。

また、毎月開催しているミニマルシェやワークショップ等のイベントごとにチラシを作成して、主に近隣の方を対象としてポストテイングにて配布することによって、来店者の増加を図りました。

**成果等** 組合員においては、チラシの配布により、松阪市で新たに開設した「夢の手づくりshop」についての住所、連絡先、所在地の詳しい地図、店舗で取り扱っている商品等が掲載されているため、近隣住民に知ってもらうことで、来店者数の増加による売上の拡大が見込まれます。

組合においては、これまでは、口コミやSNSを知っている人が来店する状況でありましたが、チラシ、ショップカード、ポストカードを配布したことによって、組合が夢の手づくり市だけでなく、「夢の手づくりshop」でも手づくり品を販売していることを周知できたため、手づくり品の購入希望者や、自ら手づくり品を制作して販売を希望する方に対しても、その存在を広く知ってもらうことができ、来店者の増加につながりました。



## 全国の先進組合を紹介します



### 茨城県菓子工業組合（茨城県）

#### ● 高等学校へ出張講義により次代の後継者育成に向けた土壌を醸成

#### ■背景・目的

当組合は昭和41年2月に組合を設立し、組合員数1,000人超にまで伸長しましたが、国際化による激しい市場競争、景気低迷、高齢化、後継者不足等を背景に廃業が続き、現在の組合員数は118人です。後継者や技術者の不足により、今後も組合員の減少が懸念される中、茨城伝統の和菓子や地域の和菓子文化を後世へ残していくためにも、次代を担う学生に対する和菓子文化の伝承・後継者の育成の機会が必要であると考え、組合では実業高校、特に農業高校の食品関係学科及び製菓専門コース等において、外部講師(組合員)を活用した製菓実習の実施を要望してきました。

#### ■取組みの手法と内容

令和2年度に県立鉾田第二高等学校の製菓・製パンコースに和菓子実習課程が設けられることになり、講義や実技指導を通じて、製菓の楽しさや和菓子文化の魅力、作法等を高校生に体験・理解してもらい、ひいては将来的に業界の担い手となる人材を育成することを目的に、組合員による製菓実習を実施することとなりました。

学校の年間授業計画に支障をきたさないよう実習カリキュラムを設定する必要があり、学校側と事前協議を行いながら準備を進めました。組合内部においては、組合員がそれぞれ店舗の通常業務を抱える中、講師派遣に協力でき



る組合員を確保できるかが懸念されましたが、理事長の主導のもと役員や青年部長から本事業への理解とスムーズな協力を得られ、講師要員を確保できました。その上で、講師となる組合員の選定や実習テーマ・内容等を協議決定していきました。年間授業計画に合わせ5回の実習カリキュラムを組み、1回目/7月「製餡」⇒2回目/9月「おはぎ」⇒3回目/10月「大福」⇒4回目/11月「栗饅頭」⇒5回目/1月「桜餅」のテーマにて実施しました。

また、全国菓子工業組合連合会青年部が高校生を対象に開催する「全国和菓子甲子園」では、第11回大会にて初めて県内高校から2作品応募がありました。本県から応募する高校生が増えるよう、組合では製菓実習を通じて後継者の育成・技術の伝承に引き続き取り組んでいきたいと考えています。

#### ■成果とその要因

受講生徒の中から、講師を担当した組合員企業への就職希望者が出ました。高校生が進路を選択するにあたり、いくつかの組合員事業者と交流した経験や組合員の菓子に対する情熱・技術を目の当たりにしたことにより、将来ビジョンが明確になったためと考えられます。

今後、業界の将来を担う人材育成に対し組合全体の熱意が向上し、県内各地で製菓実習が増えることに期待しています。